

2017秋期 情報処理技術者試験対策 オープンセミナー【合格ゼミ】

疑問や不安を抱える受験者に自信が身につく



人間力を、企業力に

目次

● 2017年秋期 合格ゼミについて

助成金について	 1
合格ゼミの特徴	 3
ご利用いただいたお客様の声	 4
開催日時／開催場所	 5
開催場所 詳細	 6

● 講座内容のご紹介

基本情報技術者	 7
応用情報技術者	 8
情報処理安全確保支援士	 10
ネットワークスペシャリスト	 12
ITストラテジスト	14
システムアーキテクト	15
ITサービスマネージャ	 17

● アイテックについて

お申込み・お問合せ	 18
アイテックSNS公式アカウント	 19
会社概要	 20

『3日間コース』が助成金対応コースになりました！

助成金 基本要件

<制度利用について>

1. 正規雇用労働者への研修であること
2. 雇用保険適用事業所の事業主であること
3. 会社都合による解雇が無いこと（研修開始日の6ヶ月前から換算）
4. 厚生労働省の定める申請書類を提出して研修を実施すること
5. 1コースの訓練時間が20時間以上であること

<申請における留意事項>

1. 企業様の事業内容や、受講者の年齢や勤続年数により、助成額が変動します。
事前によくご確認ください。
2. 1事業所が1年度内に受給できる助成額は最大500万となります。

<参考WEB>

<http://www.winpoint.jp/subsidy/subsidy1.html>

助成金について

正規雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練等の実施を行う事業主に研修にかかる経費を助成する制度です。合格ゼミ(3日間)の講座で、この助成金が利用できます。

アイテック助成金対象コース

【3日間コース】

3日間の合計が21時間になり、助成金対象となります。

- ・ 基本情報技術者 午後対策コース
- ・ 応用情報技術者 テクノロジ系 午後対策コース
- ・ 情報処理安全確保支援士 午後対策コース
- ・ ネットワークスペシャリスト 午後対策コース
- ・ ITストラテジスト 午後対策コース
- ・ システムアーキテクト 午後対策コース
- ・ ITサービスマネージャ 午後対策コース

【直前対策講座】

直前対策講座（1日）のみでは対象になりませんが、上記の3日間コースと合わせて頂くと対象になります。

助成金について

【助成メニュー】

支給対象となる訓練		対象	訓練内容
① 政策課題対応型訓練			
①成長分野等人材育成コース	拡充	大企業・中小企業	健康・環境などの成長分野等での人材育成のための訓練
②グローバル人材育成コース	拡充		海外関連業務に従事する人材育成のための訓練 (海外の大学院、大学、教育訓練施設などで実施する訓練も含む)
③育休中・復職後等能力アップコース	新設		育児休業中・復職後・再就職後の能力アップのための訓練
④若年人材育成コース		中小企業	採用後5年以内で、35歳未満の若年労働者への訓練
⑤熟練技能育成・承継コース			熟練技能者の指導力強化、技能承継のための訓練、 認定職業訓練
⑥認定実習併用職業訓練コース			厚生労働大臣の認定を受けたOJT付き訓練
⑦自発的職業能力開発コース			労働者の自発的な能力開発に対する支援
② 一般型訓練		中小企業	政策課題対応型訓練以外の訓練
③ 団体等実施型訓練	新設	事業主団体等	事業主団体などが行う、若年労働者への訓練や熟練技能の育成・承継のための訓練

【助成額・助成率】 () 内は大企業の助成額・助成率

支給対象となる訓練		賃金助成 (1人1時間当たり)	経費助成	実施助成 (1人1時間当たり)
① 政策課題対応型訓練	Off-JT	800円 (400円)	1/2 (1/3)	-
	OJT (上記⑥)	-	-	600円
② 一般型訓練	Off-JT	400円	1/3	-
③ 団体等実施型訓練	Off-JT	-	1/2	-

※ 経費助成の支給限度額：① ①～③は1人1コース当たり、15万円～50万円（大企業は10万円～30万円）
① ④～⑦と②は1人1コース当たり、7万円～20万円 ③は1団体当たり、500万円

試験問題に対する見方・考え方を変えます！

- ☑ 自己学習の悩みや不安を講師の直接指導で合格への自信に変える！
- ☑ 重要ポイントを理解し、実践的な解法テクニックを習得！
- ☑ 理解しづらい内容や疑問点をその場で解消！

- 多くの合格者を輩出しているアイテックが誇る、経験豊富な講師直伝の解説で、重要ポイントを確実に理解し、テキストだけでは学びづらい午後問題の実践的な解法テクニックを習得できます。
- 最新の試験傾向を分析し、必須問題はもちろん、新傾向問題の解説もしっかり行います。
- 実務経験の長い講師から、高度系の記述式問題、論述式問題の背景・捉え方を習得でき、午後試験問題に対する解法の自信が身につきます。



〔講座内容〕

午後対策

苦手意識の高い午後問題の解法に必要な専門知識の理解度を高め、**合格点を出すための基本的な考え方と解法テクニック**を学習します。

出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法を習得できます。



論文添削

※ ST・SA・SMのみ

論述問題演習と2回に分けた添削で、**合格レベルの論文の書き方**（論述する立場、問題から出題意図をくみ取る方法など）や、**解法テクニック**（文章の書き方や実際に記述する時間配分など）を徹底的に磨きます。



こんな方にオススメ！

- 学習環境が整っている場所で、集中して学習したい
- 試験対策テクニックをプロの講師から学び、短時間で合格レベルに達したい
- 自己学習で疑問点が多く、プロの講師の説明が聞きたい
- 資格取得を目指す人が周りに少なく、会社で支援がない
- 実務経験が少なく、現場対応など生の話が聞きたい
- 少人数制の講座で、質疑応答もたくさん行いたい

受講いただいた皆さまの声

合格ゼミを受講いただいた方で、見事、情報処理技術者試験に合格されたお客様から、たくさんのお礼の声をいただいています。皆さま、専門の講師から直接受けられる講義を体験することによって、今まで知らなかったり、気付いていなかった解法テクニックを身につけ、自信をもって本番の試験に臨んでいただいています！



おかげさまで無事に合格することができました。

講座では、**問題の解き方の基本とコツ**を教わり、**効率的かつ効果的**に勉強することができました。本当にありがとうございました。

次の試験の合格に向けて、

また合格ゼミを受講させていただくことになると思います。

理解していても、点数につながらないことが多かったので、解答の仕方を学べたのが良かったです。

頻出箇所や、傾向、解くコツを教えていただき、

また、復習用の教材もあったため、参考になりました。

今後も、本気で合格したいときは、ぜひ受講させていただきたいと思います。

最初はダメだと思って選択しないつもりだった問題を

(他がもっと無理だったので)なんとか**埋めることができた**とき、諦めないことが大事だと思いました。

ギリギリの合格でしたが、資格に恥じないよう、さらに勉強を続けていきたいです。先生ありがとうございました。

今回の合格は、ゼミによる**論文対策が非常に有効**でした。

おそらくご指導がなければ合格していなかったと思います。

ありがとうございました。先生にもよろしくお伝えください。

先生の論文添削と**体系的でわかりやすい講義のおかげ**であると思っています。

実際に見ていただいた論文の本数は少なかったのですが、

その際に**いただいたアドバイスや講義の内容を踏まえて自習**したことで、

何とか合格できました。先生にもお礼をお伝えいただければ幸いです。

■開催時間 10:00～18:00 ※全試験種別、全日程共通

区分	セミナー名	定価 ※税別	開催場所	第1回目	第2回目	第3回目
【FE】 基本情報技術者	午後対策コース	¥40,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月20日（日）	9月3日（日）	9月24日（日）
【AP】 応用情報技術者	テクノロジ系 午後対策コース	¥45,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月19日（土）	9月2日（土）	9月23日（土）
	マネジメント系/ ストラテジ系 午後対策	¥17,000	TKP品川 カンファレンス センター	9月16日（土）	—	—
【SC】 情報処理 安全確保支援士	午後対策コース	¥51,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月20日（日）	9月3日（日）	9月24日（日）
	本試験直前対策講座	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	10月1日（日）	—	—
【NW】 ネットワーク スペシャリスト	午後対策コース	¥51,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月19日（土）	9月2日（土）	9月23日（土）
	本試験直前対策講座	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	10月1日（日）	—	—
【ST】 ITストラテジスト	午後対策コース	¥72,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月20日（日）	9月3日（日）	9月24日（日）
【SA】 システム アーキテクト	午後対策コース	¥72,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月20日（日）	9月3日（日）	9月24日（日）
	本試験直前対策講座	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	9月30日（土）	—	—
【SM】 ITサービス マネージャ	午後対策コース	¥72,000	TKP品川 カンファレンス センター	8月19日（土）	9月2日（土）	9月23日（土）

■東京会場：TKP品川カンファレンスセンター

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目26番33号 京急第10ビル

<アクセス>

JR京浜東北線・JR山手線・JR横須賀線・JR東海道本線・東海道新幹線 「品川駅 高輪口より」 徒歩1分



基本情報技術者 午後対策コース

講座概要	午後問題を解くための知識を習得しながら、演習で実力を定着させるコースです。 後問題を解くための知識を習得しながら、演習で実力を定着させるコースです。 自己学習へつなげられるようテクノロジ系分野の情報基礎理論やセキュリティ分野を行った上で、必須回答であるアルゴリズムの対策をしっかりと行います。 問題を解いて設問パターンに慣れることにより、確実に解答できる力を身につけることができます。
対象者	- 基本情報技術者の午後試験出題ポイントを理解し、苦手意識を払拭したい方 - 受講開始時、午前試験で出題される知識を理解できている方 - 午前試験対策をご自身の学習で行える方（目標理解度：60%） ※ 講座内で午前対策は実施しません。午後試験に特化した対策を行います
担当講師	 ●戸室 佳代子 講師 「業務と学習を両立させ、効率よく合格するコツを伝授します！」 アイテックにおいて基本情報技術者、応用情報技術者、情報セキュリティマネジメント等の資格対策を中心に、IT教育全般を数多く担当。 試験対策書や本試験問題解説などの執筆も数多く担当。システム開発技術者の経験を生かした分かりやすい解説に定評がある。
使用教材	 ●書籍 『2017 基本情報技術者 午後試験対策』 ・本体価格（税抜）：¥2,400（発売中） ★要事前購入 ※1

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月20日（日）、【2回目】9月3日（日）、【3回目】9月24日（日）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥40,000（税抜）
定員	35名

カリキュラム

【1回目】	■情報基礎理論 ・2進数の加算 減算 乗算 ■コンピュータシステム ・ハードウェア ・ソフトウェア ◎1回目の学習目標 ・必須回答であるセキュリティ分野をはじめ、テクノロジ系分野の出題内容がわかり、自己学習につなげられる。	■セキュリティ ・暗号化、デジタル署名 ・ファイアウォール ■ネットワーク ・IPアドレスとサブネットマスク
【2回目】	■アルゴリズム ・基本のアルゴリズム（整列・探索） ・データ構造 ・配列処理の考え方 ◎2回目の学習目標 ・必須回答であるアルゴリズムの苦手意識をなくし、変数を見分け、トレースができるようになる。問題文の意味を読み取れるようになる。	・トレースの仕方 ・疑似言語の文法 ・パターン別解法テクニック
【3回目】	■マネジメント系 ・プロジェクトマネジメント ・サービスマネジメント ■ストラテジ系 ・財務 ・マーケティング ◎3回目の学習目標 ・過去問題をとくことによって設問パターンに慣れ、確実に回答できるようになる。それぞれの分野の図表の見方がわかるようになる。	■ソフトウェア設計（システム開発） ・オブジェクト指向 ・事務処理のアルゴリズム ・テスト設計 ■データベース ・正規化 ・SQL

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はこちらからダウンロードできますので、
受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



応用情報技術者 テクノロジ系午後対策コース

講座概要	テクノロジ系問題で受験を考えている方のコースです。 午後の問題演習を通して、テクノロジ系各分野の攻略ポイントを解説します。 「ポイント確認」「例題演習」「過去問演習」を繰り返すメソッドで單元ごとの得点力を伸ばします。 自己学習で限界を感じている方、範囲が広すぎてどこから着手すれば良いのか困っている方に効果的な講座です。
対象者	・ 応用情報技術者の午後試験で出題されるテクノロジ問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 ・ 基本情報技術者試験に合格している方、または同等レベルの方 ・ 応用情報午前問題が合格レベルに達している方、または自己学習でカバーできる方（目安の得点：60点） ※ 本講座ではテクノロジ系分野の午後試験対策を行います
担当講師	 ●出口 雄一 講師 「合格に必要な技術内容を分かりやすく徹底解説！」 大手ソフトウェア開発会社で在職中、デジタルカラープリンタ開発における独自プロトコル設計、通信統合ボード開発におけるプロジェクトリーダー等を担当。 2003年、講師として独立。特にネットワークとセキュリティ分野を得意とし、IT企業における応用情報処理技術者試験対策では毎回抜群の満足度を上げる人気講師。 テクノロジ分野を中心に、得点力を伸ばす独特のメソッドを展開する。 保有資格は、基本情報技術者、応用情報技術者、テクニカルエンジニアセキュリティ、テクニカルエンジニアネットワーク、第一種伝送交換主任技術者、他
使用教材	●オリジナルレジュメ ★各回ごとの配布となります

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月19日（土）、【2回目】9月2日（土）、【3回目】9月23日（土）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥45,000（税抜）
定員	35名

カリキュラム

【1回目】	■オリエンテーション・試験ガイダンス ■システム開発分野 ・システム開発の流れと問題の特徴 ◎1回目の学習目標 ・応用情報技術者の学習開始に必須の知識を確認する ・「間違っていない解答」と「得点が取れる解答」の違いを確認する	■アルゴリズム分野 ・アルゴリズム分野問題の構成と解法 ■問題演習
【2回目】	■データベース分野 ・関係データベースの構成技術 ■問題演習 ◎2回目の学習目標 ・「現場の実作業」と「試験問題」の違いを確認する ・公式の使い方を順序立てて確認する	■システムアーキテクチャ分野 ・公式を知らないと解答できない計算問題の解法
【3回目】	■ネットワーク分野 ・コンピュータネットワークの構成技術 ■問題演習 ◎3回目の学習目標 ・組合せで成立している技術の構成をひとつひとつ順序立てて確認する ・問題文や図中における「注目すべき点は何か」を確認する	■セキュリティ分野 ・セキュリティ技術、セキュリティ対策

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
 受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>

応用情報技術者

マネジメント系／ストラテジ系午後対策講座

講座概要	マネジメント系／ストラテジ系問題で受験を考えている方の1日限定開催の午後対策講座です。午後の問題演習を通して、マネジメント・ストラテジ問題の出題ポイントと解法テクニックが学べます。マネスト系午後試験突破のためのベストプラクティスは『知識』＋『読み方』＋『書き方』の理解です。本講座では、そのエッセンスを速習形式で解説し、合格ライン前後の方が＋5～10点できる内容です。
対象者	・応用情報技術者の午後試験で出題されるマネジメント・ストラテジ問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 ・午前問題が合格レベルに達している方、または自己学習でカバーできる方（目安の得点：60%） ※ 講座内で午前対策は実施しません。午後試験の特化した対策を行います ※ 本講座ではマネジメント、ストラテジ分野の午後試験対策を行います
担当講師	 ●佐々木 章二 講師 「独自の合格パターン活用による楽々試験対策を伝授！」 外資系システムベンダのSEとして、公共団体の各種システム設計、大手金融機関の情報系システム構築などに従事後、講師として独立。以後一貫してシステム開発技術者の教育業務に従事する。特に論文系のマネジメント・ストラテジ系資格を得意とし、幅広い実務経験を生かした解説に定評がある。
使用教材	●オリジナルレジュメ

講座詳細

日程（1日）	9月16日（土）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥17,000（税抜）
定員	30名

カリキュラム

■マネスト系午後試験の傾向と対策

- ・マネスト系午後試験の特長と傾向
- ・勉強法と合格対策

■戦略立案・コンサルティング技法

- ・マーケティング／経営分析／事業戦略／バランススコアカード／SWOT分析
- ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント

■プロジェクトマネジメント

- ・品質管理／コスト管理／リスク管理／PMBOKについて
- ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント

■サービスマネジメント

- ・サービスレベル管理／サービス継続／インシデント管理／ITILについて
- ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント

■システム監査

- ・IT統制／情報セキュリティ監査／個人情報保護監査／システム監査関連法規
- ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント

◎学習目標

- ・マネジメント系・ストラテジ系各分野の出題傾向を知る
- ・マネジメント系・ストラテジ系各分野の重要事項を理解する
- ・マネジメント系・ストラテジ系各分野の記述解答のポイントを理解する

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
 受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



情報処理安全確保支援士 午後対策コース（東京会場）

講座概要	午後問題を解くための知識を習得しながら演習で実力を定着させるコースです。 午後問題で合格点をとるために次の2点に注力します。 (1)「これだけは絶対必要」な知識をまとめたオリジナル資料で前提知識を固めます。 (2)解答手順や作法の定石の「正しい流儀」を把握して、合格答案を書く方法を体得します。
対象者	- 高度の午後Ⅰ試験で出題される問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 - 応用情報技術者試験に合格している方、または同等レベルの方 - 午前Ⅰ、午前Ⅱ試験対策をご自身の学習で行える方（目標理解度：60%） ※ 講座内で午前Ⅰ、午前Ⅱ対策は実施しません。
担当講師	 ●長嶋 仁 講師 「問題文を如何に読み切るかを徹底解説する赤ペン講師！」 業務アプリケーション系のSE業務を経て、現在、主にITと経営に関わる領域の研修講師および学習コンテンツの制作を行う。 専門知識の深さと経験を生かした分かりやすい解説に定評があり、試験対策では、情報セキュリティやネットワークを中心に10年以上継続して担当。
使用教材	 ●書籍 『2017秋 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題』 ・本体価格（税抜）：¥3,400（7月下旬発売予定） ※『2017春 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題』でもご受講いただけます。 ★要事前購入 ※1

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月20日（日）、【2回目】9月3日（日）、【3回目】9月24日（日）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥51,000（税抜）
定員	40名

カリキュラム

【1回目】	■ガイダンス - SC試験の概要、傾向と対策 - 学習の進め方 ◎1回目の学習目標 - 合格のための準備内容と前提知識の全容を把握する。 - 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 - 午後Ⅰ問題の解法のポイントや間違いやすい点を理解する。 - 自己学習に取り組める。	■情報セキュリティ専門知識のポイント解説 - 情報セキュリティの概念 - 最近の脅威と対策 - 通信の制御と監視 - Webセキュリティ ■午後Ⅰ問題トライアル演習 - 午後問題の解法と演習方法
【2回目】	■情報セキュリティ専門知識のポイント解説と午後問題の解法 - インターバル課題の解説 - セキュアプログラミング - セキュリティ要素技術 - DNSセキュリティ ◎2回目の学習目標 - 弱点を明確にして強化計画を立てる。 - 得意分野では合格点を取れるようになる。 - 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 - 午後Ⅱ問題の解法のポイントや心構えを理解する。	■午後問題演習
【3回目】	■情報セキュリティ専門知識のポイント解説と午後問題の解法 - インターバル課題の解説 - セキュリティ（メール、システム、データベース） - セキュリティプロトコル - 情報セキュリティ管理 ◎3回目の学習目標 - 午後問題に慣れて、合格点を取れる問題が増える。 - 自分で演習結果を添削できるようになって、解答力をアップできる。 - 本試験までにやるべきことを明確にして、追い込み学習に入る。 - 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。	■午後問題演習



・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>

情報処理安全確保支援士 本試験直前対策講座

講座概要	得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、全力思考）の観点で、例題を演習しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。午後問題で必要な前提知識と、答案作成のための解法の定石を確認して、直前の追い込み学習を有効に行って万全を期すための仕上げるセミナーです。
対象者	- 自己学習における疑問点を本試験前に解消したい方 - 午後Ⅰ・午後Ⅱ試験の得点力が合格ラインまでもう一歩の方（目安として50点台）
担当講師	 ●長嶋 仁 講師 「問題文を如何に読み切るかを徹底解説する赤ペン講師！」 業務アプリケーション系のSE業務を経て、現在、主にITと経営に関わる領域の研修講師および学習コンテンツの制作を行う。 専門知識の深さと経験を生かした分かりやすい解説に定評があり、試験対策では、情報セキュリティやネットワークを中心に10年以上継続して担当。
使用教材	●オリジナルレジュメ

講座詳細

日程（1日）	10月1日（日）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥19,000（税抜）
定員	35名

カリキュラム

- 午前試験の追い込みのポイント
- 午後試験の得点力の3要素を理解する
 - 得点力＝「前提知識」×「正しい流儀」×「全力思考」
- 頻出テーマの例題を演習しながら得点力の3要素を体得する
 - 標的型サイバー攻撃への対策
 - 暗号・認証技術・PKI
 - Webシステムのセキュリティ
 - インターネットサービスのセキュリティ など

◎学習目標

- 直前対策講座では、午後Ⅰ、午後Ⅱ試験の得点力アップを目指して、正しい流儀（解答のコツやテクニック、作法などのこと）を中心に体得します。
- 例題は、過去問題やオリジナル問題を使います。
- 自己学習において疑問点が発生している方は、疑問点のメモ書きやご自身の過去問題の演習答案を持参してください。疑問点への回答や簡易添削を行います。
- 午前問題の演習は行いません。
- 追い込み学習が必要な方向けにポイントを確認します。

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
 受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



ネットワークスペシャリスト 午後対策コース

講座概要	午後問題を解く為の知識を習得しながら演習で実力を定着させるコースです。 ※講座内で午前対策は行いません。
対象者	- 高度の午後Ⅰ試験で出題される問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 - 応用情報技術者試験に合格している方、または同等レベルの方 - 午前Ⅰ、午前Ⅱ試験対策をご自身の学習で行える方（目標理解度：60%） ※ 講座内で午前Ⅰ、午前Ⅱ対策は実施しません。
担当講師	 ●山下 真吾 講師「実例を交えることで興味を引き、丁寧かつ充実した解法・解説を展開！」 独立系ソフトウェアベンダ等にてシステム開発、ネットワーク設計運用などの業務を10年程経験し、2001年に独立起業。現在は、講師業、執筆業、コンサルティング業に従事。 自ら受験した対策ノウハウと実務で得た専門知識の深さを生かした分かりやすい解説に定評がある。 保有資格は、技術士(情報工学)、システムアーキテクト、データベーススペシャリスト、ネットワークスペシャリスト、情報セキュリティスペシャリスト、テクニカルエンジニア(システム管理)、他多数。
使用教材	 ●書籍 『2017 徹底解説 ネットワークスペシャリスト 本試験問題』 ・ 本体価格（税抜）： ￥3,400（発売中） ★要事前購入 ※1

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月19日（土）、【2回目】9月2日（土）、【3回目】9月23日（土）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥51,000（税抜）
定員	40名

カリキュラム

【1回目】	■オリエンテーション ・試験概要、勉強方法 ■午後Ⅰ解法テクニック ・設問の出題パターン ・出題意図の分析 ・得点に結びつく解答 ◎1回目の学習目標 ・午後Ⅰ試験の解き方を身に付けることができる。 ・「性能」をテーマとする問題を解くときに役立つ着眼点を習得できる。	■午後Ⅰ演習 ■技術解説
【2回目】	■午後Ⅱ解法テクニック ・本文の読解 ・出題意図の分析 ・得点に結びつく解答 ◎2回目の学習目標 ・午後Ⅱ試験の解き方を身に付けることができる。 ・試験に頻出の「信頼性」の要素技術のポイントを習得することができる。 ・「信頼性」をテーマとする問題を解くときに役立つ着眼点を習得できる。	■午後Ⅱ演習 ■技術解説
【3回目】	■オリジナル問題演習 ・午後Ⅰレベル ・午後Ⅱレベル ◎3回目の学習目標 ・技術動向と出題予想に基づく新技術のポイントを習得することができる。 ・「移行」「運用」をテーマとする問題を解くときに役立つ着眼点を習得できる。	■技術動向と出題予想に基づく新技術解説 ・IPv6 ・仮想化 ■総まとめ

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>

ネットワークスペシャリスト 本試験直前対策

講座概要	得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、全力思考）の観点で、例題を演習しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。
対象者	- 自己学習において、本試験前に疑問点など解消したい方 - 午後試験の得点力をアップさせたい方 - 応用情報技術者試験に合格している方、または同等レベルの方 - 午前Ⅰ、午前Ⅱ試験対策をご自身の学習で行える方（目標理解度：60%） ※ 講座内で午前Ⅰ、午前Ⅱ対策は実施しません。
担当講師	 ●山下 真吾 講師「実例を交えることで興味を引き、丁寧かつ充実した解法・解説を展開！」 独立系ソフトウェアベンダ等にてシステム開発、ネットワーク設計運用などの業務を10年程経験し、2001年に独立起業。現在は、講師業、執筆業、コンサルティング業に従事。 自ら受験した対策ノウハウと実務で得た専門知識の深さを生かした分かりやすい解説に定評がある。 保有資格は、技術士(情報工学)、システムアーキテクト、データベーススペシャリスト、ネットワークスペシャリスト、情報セキュリティスペシャリスト、テクニカルエンジニア(システム管理)、他多数。
使用教材	●オリジナルレジュメ

講座詳細

日程（1日）	10月1日（日）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥19,000（税抜）
定員	30名

カリキュラム

- ネットワークスペシャリストの午後試験で必須の5つの重要事項を理解する。
 - ネットワーク設計（アーキテクチャ設計）
 - 信頼性
 - 性能・拡張性
 - セキュリティ
 - 運用・移行
- 重要事項で出題される内容で何が問われるかを把握する
- 問題解法に必要な考え方、状況の捉え方を理解し、実際の本試験問題を解き実践的な解法力を習得する。

◎学習目標

- 過去の試験で頻出の重要ポイントについて、何ができるか直前整理し、理解する。
- 頻出事項について、解答を導くための「重要な考え方」を理解する。
- 本試験問題の解答を通じて、「重要な考え方」を実際に使い定着させる。

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
 受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



ITストラテジスト 午後対策コース

講座概要	午後IIの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにしたコースです。 ※講座内で午前対策は行いません。	
対象者	- 高度の午後Ⅰ試験で出題される問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 - 応用情報技術者試験に合格している方、または同等レベルの方 - 午前Ⅰ、午前Ⅱ試験対策をご自身の学習で行える方（目標理解度：60%） ※ 講座内で午前Ⅰ、午前Ⅱ対策は実施しません。	
担当講師	 ●落合 和雄 講師 「採点者の視点から、合格論文を書く方法を分かりやすく解説！」 ・コンピュータメーカー、SIベンダーでITコンサルティング等に従事後、経営コンサルタントとして独立。 ・経営計画立案、企業再建等の経営指導、プロジェクトマネジメント、システム監査等のIT関係を中心にコンサルティング・講演・執筆等、幅広い活動を展開。 ・情報処理技術者試験、PMP、ITコーディネータ試験などについても、豊富な経験に基づく受験指導を行う。 ・中小企業診断士、税理士、ITコーディネータとしても活躍中。	
使用教材	 ●書籍『2017 ITストラテジスト「専門知識+午後問題」の重点対策』 ・本体価格（税抜）： ￥3,700 （5月中旬発売予定） ★要事前購入 ※1	 ●書籍『ITストラテジスト合格論文の書き方・事例集 第4版』 ・本体価格（税抜）： ￥3,000（発売中） ★要事前購入 ※1

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月20日（日）、【2回目】9月3日（日）、【3回目】9月24日（日）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥72,000（税抜）
定員	20名

カリキュラム

【1回目】	■試験の概要と技術分野の確認 ■出題傾向分析と合格必要ポイント	■ITストラテジストの基礎知識 ■論述式問題の取組み方	■モデル設計書説明 ■論述問題設計
	◎1回目の学習目標 ・ITストラテジストの基礎知識を理解する。 ・論述式問題の解き方を理解する。 ・論述式問題の設計を完成する。		
【2回目】	■記述式問題の解答テクニック ■記述問題解答のポイント	■記述式過去問題演習 ■論述構成演習	■論述問題個別指導
	◎2回目の学習目標 ・記述式問題の解法テクニックを理解する。 ・論述式問題の解答のポイントを理解する。 ・自分の論述式問題解答の問題点を把握できる。		
【3回目】	■記述式過去問題演習 ■記述式問題解答テクニック	■論述構成演習 ■出題傾向の分析	■論文作成計画作成 ■論述問題個別指導
	◎3回目の学習目標 ・出題傾向を理解する。 ・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・今後の論述式問題の取組計画を作成できる。		

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>

システムアーキテクト 午後対策コース

講座概要	午後IIの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにしたコースです。 ※講座内で午前対策は行いません。		
対象者	- 高度の午後Ⅰ試験で出題される問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 - 午前問題が合格レベルに達している方、または自己学習でカバーできる方（目安の得点：60%） ※ 講座内で午前Ⅰ、午前Ⅱ対策は実施しません。		
担当講師		●佐々木 章二 講師 「独自の合格パターン活用による楽々試験対策を伝授！」 外資系システムベンダのSEとして、公共団体の各種システム設計、大手金融機関の情報系システム構築などに従事後、講師として独立。以後一貫してシステム開発技術者の教育業務に従事する。特に論文系のマネジメント・ストラテジ系資格を得意とし、幅広い実務経験を生かした解説に定評がある。	
使用教材	 ●書籍『2017 システムアーキテクト 「専門知識+午後問題」の重点対策』 ・本体価格（税抜）：¥3,700 （5月中旬発売予定） ★要事前購入 ※1	 ●書籍『システムアーキテクト 合格論文の書き方・事例集 第4版』 ・本体価格（税抜）：¥3,000（発売中） ★要事前購入 ※1	

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月20日（日）、【2回目】9月3日（日）、【3回目】9月24日（日）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥72,000（税抜）
定員	20名

カリキュラム

	■試験の概要と出題分野の確認	■論文作成のポイント	■論文問題作成、演習①
【1回目】	◎1回目の学習目標 - 論述式試験の傾向と特徴を理解する。 - 論述式試験を突破するためのポイントを理解する。 - 論述式試験の問題文から解答すべきポイントを抜き出すことができる。 - 論述式試験の突破ポイントをおさえて回答を作成できる。		
【2回目】	■論文問題作成、演習①の添削結果講評 ■論文問題作成、演習② ■記述問題の傾向と対策	■記述問題の解法テクニック ■記述問題演習① システム方式設計	
【3回目】	■論文問題作成、演習②の添削結果講評	■記述問題、演習(2) - ソフトウェア方式設計 - オブジェクト指向 - 品質の確保と確認	
	◎3回目の学習目標 - 記述式試験の特徴と解法を理解する。 - 本試験に向けて復習しておくべき学習事項を理解する。		

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
 受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



システムアーキテクト 本試験直前対策講座

講座概要	SA試験の午後試験のポイントである「題意にどう答えるか」を中心に解説します。また、午後Ⅰ、Ⅱ試験を答えるために必要となる午前Ⅱ知識、得点できる午後Ⅰ試験の解答文の組み立て方、論文を具体的に書くためのテクニックなどを紹介します。
対象者	自己学習において、本試験前に疑問点など解消したい方。 午後試験の得点力をアップさせたい方。 午前問題が合格レベルに達している方。 または自己学習でカバーできる方が望ましい。（目安の得点：60%） ※講座内で午前対策は致しません。
担当講師	 ●佐々木 章二 講師 「独自の合格パターン活用による楽々試験対策を伝授！」 外資系システムベンダのSEとして、公共団体の各種システム設計、大手金融機関の情報系システム構築などに従事後、講師として独立。以後一貫してシステム開発技術者の教育業務に従事する。特に論文系のマネジメント・ストラテジ系資格を得意とし、幅広い実務経験を生かした解説に定評がある。
使用教材	●オリジナルレジュメ

講座詳細

日程（3日間）	9月30日（土）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥19,000（税抜）
定員	25名

カリキュラム

■午後Ⅰ（記述式問題）直前対策

～50点台を60点台にするためのテクニック

- ・問題文を『効率よく読む』
- ・設問文を『正しく読む』
- ・解答文を『正しく答える』
- ・アンチパターン（間違った解答文）に見る、題意とのズレ
- ・『得点できる解答文』の書き方

■午後Ⅱ（論述式問題）直前対策

- ・論文作成テクニックの復習

～アンチパターン（不合格レベル論文）から学ぶ合格レベル論文の書き方

- ・この論文は合格or不合格？
判断できるようになることが合格への近道
- ・不合格論文をリファクタリングし、合格論文にしよう

～これで安心 論文ネタの仕入れ方

- ・論文ネタは午前Ⅱに転がっている
午前Ⅱ知識の再確認と論文への応用

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>

ITサービスマネージャ 午後対策コース

講座概要	午後IIの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにしたコースです。 ※講座内で午前対策は行いません。		
対象者	- 高度の午後Ⅰ試験で出題される問題の出題ポイントと解法テクニックを理解したい方 - 応用情報技術者試験に合格している方、または同等レベルの方 - 午前Ⅰ、午前Ⅱ試験対策をご自身の学習で行える方（目標理解度：60%） ※ 講座内で午前Ⅰ、午前Ⅱ対策は実施しません。		
担当講師		●岡山 昌二 講師 「サービスマネージャの現場経験の長い講師が、皆さんに一番近い立場で合格に導く！」 電子部品製造販売会社でシステム開発、システム運用、セキュリティ、ネットワーク管理業務に従事。論述式問題ある情報処理技術者試験を中心に、講師・試験対策書執筆歴15年のキャリアをもつ。 1人1人の受講生が持つ弱点に個別対応して得点力をアップする独自のアプローチで定評があり、大手IT会社向け試験対策講座では、結果を出す講師として高い評価を受けている。ITサービスマネージャの他、システムアーキテクト、プロジェクトマネージャの各試験対策講師も担当。	
使用教材		●書籍 『2017 ITサービスマネージャ 「専門知識午後問題」の重点対策』 ・本体価格（税抜）：¥3,700 （5月中旬発売予定） ★要事前購入 ※1	 ●書籍 『ITサービスマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第4版』 ・本体価格（税抜）：¥3,000（発売中） ★要事前購入 ※1

講座詳細

日程（3日間）	【1回目】8月19日（土）、【2回目】9月2日（土）、【3回目】9月23日（土）
時間	10：00～18：00
受講費用	¥72,000（税抜）
定員	20名

カリキュラム

【1回目】	■試験制度概要 技術者からマネージャへ 【論述式問題対策】 - 訓練1 論文風の文章を書く - 訓練2 トピックを詳細化して段落にする - 訓練3 問題文ヘトピックを書き込む - 訓練4 ワークシートに記入する - 訓練5 ワークシートを基に論述する - 第1回目論文課題指示 ◎1回目の学習目標 ～設計した論文を時間が許す限り講座中にレビュー。論文設計の勘所を習得～ ・問題文の趣旨に沿った論述ができ、臨場感のある論文を書くためにトピックを挙げることができる。 ・能力、工夫した点をアピールための論文設計方法を説明できる。 ・マネジメントの観点から論述できる。	
【2回目】	■記述式問題対策 - 記述式問題解法テクニック - 専門分野における出題の勘所解説 インシデント対応／サービスレベル管理 - 記述式問題演習 ◎2回目の学習目標 ～答えが分かっているけど得点できない状況から脱皮～ ・記述式解法テクニックを説明でき、記述テクニックに従って、得点できる解答が書ける。 ・専門分野の知識に基づいて問題を解ける。 ・記述式問題解法テクニックに従って、問題文の効率的な読み方ができる。	■問題演習 論述式問題対策 - 第1回目論文添削結果講評 - 第2回目論文課題指示
【3回目】	■記述式問題対策 - 記述式問題 解法テクニックの確認 - 専門分野における出題の勘所解説 システム移行／サービス継続及び可用性管理 - 記述式問題演習 ◎3回目の学習目標 ～記述式問題では、時間管理の総仕上げ。論述式問題では、規定時間内にアピール性の高い論文を書き上げるための確認を個別に実施～ ・講師から指摘された受講生自身の論述式問題における改善点を説明できる。 ・論述式試験の前までに実施しておくべきことを説明できる。 ・論述式試験の最中に発生した問題について対処方法を説明できる。	■問題演習論述式問題対策 - 第2回目論文添削結果講評 - 本試験までにしておくこと - 論述式試験中に発生したトラブルへの対処方法 - 添削内容と改善点の説明（個別対応）

※1. 使用教材(書籍)は含まれません。別途ご購入をお願いします。
 ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
 ・お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
 受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



お申込み

【Webからのお申込】 <https://www.itec.co.jp/store/>
もしくは、下記 「お問合せ」 内
法人営業部までお申し付けくださいませ



＜法人向けお申込サイトについて＞
<https://www.itec.co.jp/inquiry>



- ・ アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・ 見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・ 過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・ 一度請求、納入先などをご登録いただけますと、繰返しご利用いただけます
- ・ 受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・ お申込毎に必要なだった、社印の押印が不要です
- ・ 弊社導入法人様限定のECサイトです（予めご登録が必要です）
- ・ 3,000円以上（税込）ご購入の場合、送料無料
- ・ ご利用をご検討されるお客様はお問合せください

お問合せ

<https://www.itec.co.jp/contact/>

または

TEL:03-6824-9001

（担当：サービスデスク 月～金（祝祭日除く）：10:00～17:00）



【法人企業ご担当者様】

法人営業部 直通

メール: hojin@itec.co.jp

TEL:03-6824-9007

（担当部門：教育ソリューション事業部）

アイテック公式SNS一覧



twitter

https://twitter.com/ITEC_shikaku

どこよりも早くアイテックの新商品や
情報処理の最新情報をお届けします。



facebook

<https://www.facebook.com/ITEC.Community>

講師や学習仲間とつながることができる
コミュニティサイト



blog

<http://www.itec.co.jp/blog/>

受験生の合格体験記など学びに
役立つノウハウ満載



会社概要

■商号	株式会社アイテック
■設立	平成25年 9月
■沿革	昭和58年 5月 「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立 平成3年 1月 「株式会社アイテック」へ商号変更 平成17年 6月 「株式会社キューブシー」が営業譲渡によりIT教育事業を継承し、商号変更後「株式会社アイテック」として事業開始 平成25年 9月 新設分割により、新設会社に「アイテック」の商号及び事業を承継 平成25年 10月 「株式会社フォーバル（JASDAQ上場、証券コード「8275」）」の連結子会社として事業開始 ※「株式会社フォーバル（証券コード「8275」）」は平成26年10月2日、東証二部から同市場一部に指定 平成26年 8月 ベトナムに人材・教育関連の現地法人「アイテックベトナム」を開設
■資本金	10,000,000円
■代表者	代表取締役社長 土元 克則
■事業概要	情報処理技術者試験対策を中心としたIT教育サービスの提供、 通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業
■所在地	・本 社 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階 TEL：03-6824-9010 (代) FAX：03-5795-0231 ・西日本支社 〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル15階 TEL：06-6535-7420 FAX：06-6535-7421
■主要取引先	・AGS株式会社 ・SCSK株式会社 ・CTCシステムマネジメント株式会社 ・株式会社JSOL ・KDDI株式会社 ・NECエンジニアリング株式会社 ・NECソリューションイノベータ株式会社 ・NECマネジメントパートナー株式会社 ・株式会社NHKメディアテクノロジー ・株式会社NSD ・株式会社NTTデータアイ ・株式会社NTTデータユニバーシティ ・NTTラーニングシステムズ株式会社 ・TIS株式会社 ・株式会社VSN ・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 ・株式会社インテリジェンス ・エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 ・株式会社オーシス総研 ・株式会社OKIソフトウェア ・関西電力株式会社 ・関電システムソリューションズ株式会社 ・九電ビジネスソリューションズ株式会社 ・国税庁 ・株式会社さくらケーシーエス ・株式会社ジェイアール東日本情報システム ・独立行政法人情報処理推進機構 ・新日鉄住金ソリューションズ株式会社 ・第一生命情報システム株式会社 ・株式会社大和総研 ・東京電力株式会社 ・東芝インフォメーションシステムズ株式会社 ・東芝ソリューション株式会社 ・東芝テック株式会社 ・ドコモ・システムズ株式会社 ・株式会社トーハン ・ニッセイ情報テクノロジー株式会社 ・日本アイ・ビー・エム人財ソリューション株式会社 ・日本出版販売株式会社 ・日本政策金融公庫 ・日本電気株式会社 ・日本電気通信システム株式会社 ・株式会社日本マンパワー ・日本ユニシス株式会社 ・株式会社日立インフォメーションアカデミー ・株式会社日立国際電気 ・株式会社日立産業制御ソリューションズ ・株式会社日立ソリューションズ ・株式会社日立ハイシステム21 ・株式会社富士ゼロックス総合教育研究所 ・富士通エフ・オーエム株式会社 ・株式会社富士通マーケティング ・株式会社富士通ラーニングメディア ・法務省 ・みずほ情報総研株式会社 ・三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 ・三菱総研DCS株式会社 ・三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 ・明治安田システム・テクノロジー株式会社 ・ヤフー株式会社 ・株式会社リクルートテクノロジーズ

等（50音順・敬称略）

